

第1回みな音楽祭

日々の活動を通じて感じているのは、協力隊として地域住民の皆さまの幸福感をいかに高めていけるかということです。私は30年以上、趣味の打楽器で吹奏楽やオーケストラに親しんで参りました。音楽には人と人をつなぎ、笑顔と幸せを広げる力があります。その喜びを皆野町でも分かち合いたいとの想いから、音楽祭を企画しました。



Vive!Saxophone Quartet の皆さん

当日は開場前から長い列ができ、入場者250名、出演者70名と、多くの皆さまにご参加いただきました。町民が主役となって輝くステージ、そしてプロによる圧巻の演奏に会場は大きな拍手と笑顔に包まれ、世代を超えて心がひとつになる温かな時間が生まれました。「地域おこしが実現した」と強く感じるとともに、音楽の持つ力を改めて実感しました。

今回は準備期間が限られ、公募やお声がけができない団体も多かったです。この場をお借りしてお詫び申し上げます。そういった団体様もぜひ次回は出演して頂きたく思います。

そして次回はさらに多くの皆さまと力を合わせ、町民主体で共に創り上げる音楽祭へと発展させていきたいと願っています。



町民によるパフォーマンス

地域おこし 協力隊通信

3月1日(日)、沼子隊員が企画した音楽祭を開催しました。企画の想いや当日の様子をお届けします。

沼子 静煌



協力隊退任と今後の活動

令和8年3月末をもって、皆野町地域おこし協力隊を退任しました。本来は3年間の任期が一般的ですが、引き続き町内で空き家を改装しながら大自然の中で暮らしてみたいと強く思い、より自由な時間の使い方を選ぶ決断をいたしました。

この一年、みなFESや地域行事の取材・発信、片付けサポート部の活動などを通して、多くの町民の皆さまと出会えたことは大きな財産です。活動を通して学んだ事は、地域で暮らしを支え合い、より良いものを未来へ残していくためには、立場や世代を超えた対話の積み重ねと、安心して向き合える関係性が土台になるのだと実感しました。芸術家の岡本太郎氏の「ぶつかり合うことが調和」という言葉にもありますが、違いを恐れず向き合うことそのものが、地域の調和につながるのだと学びました。



日野沢地区運動会



ゴミ拾い部の活動

今後は空き家の改修をメインに、YouTubeでの発信や地域のお祭りに参加をしながら、片付けや生前整理の知識を活かしたサポートを事業として展開していければと思います。モノや住まいに向き合うお手伝いを通して、皆野町での「暮らし」が心地良く、住み続けたいと感じられる町づくりに関わっていきたいです。

出沼 惟代



みなフェスvol.6 モルック祭り!

モルックはフィンランド発祥のスポーツで、棒「モルック」を投げて木製ピン「スキットル」を倒し、先に合計50点ちよどを目指すアウトドアスポーツです。ルールが非常にシンプルで、年齢や男女問わず楽しめます。キッチンカーやフリーマーケットの出店もありますので、ぜひお気軽にご参加ください。

期 日 4月26日(日)

場 所 皆野小学校グラウンド

時 間 午前11時～午後3時

主 催 皆野町地域おこし協力隊

問 合 せ 地域おこし協力隊(中嶋) ☎080-5311-5161